



第1回(平成27年度) 日建連 けんせつ小町活躍推進表彰 受賞内容



最優秀賞	会社名	戸田建設株式会社		活動主体	名 称
	申請部署	関東支店建築工事部工事課			イクボスが現場を変える ～チーム全体の生産性を向上～
女性の活躍推進に資する活動の概要・要約(50字以内)	育児両立社員を含むすべてのスタッフの働きやすい職場を形成し、チームの生産性向上を図った。		活動理由・活動の背景(100字以内)	作業所長がイクボスとして、育児中の社員(女性)をはじめ様々な背景を持ったスタッフのワークライフバランスを図り、各々のキャリアや人生を応援しながら組織として業務を遂行し、チーム全体の生産性を向上した。	
女性の活躍推進に資する活動の目的、内容、効果	目的	仕事とプライベートの充実を図り、チーム全体の生産性向上を目指す			
	内容	1)業務担当の配置の工夫 ・不測事態へのフォロー体制 各担当に正副でバディ体制を取り、スタッフの不測の事態へのフォロー体制を日常から造りこむ。(偏った業務量とならないよう常に配慮する。)お互いがフォローし合うことで業務の見直しも出来、生産性を上げることができる。 2)モチベーション管理(向上は当然、低下は絶対にさせない) ・業務のフォローをしている社員をイクボスが中心となりフォローする。 ・プライベートへの配慮 定期的にスタッフ家族に我々の仕事の魅力を伝える見学会等を行い家族の理解を得る。(年間4回実施)			
	効果	・育児との両立を図る社員だけでなく、男女問わずすべての社員が、これまでの仕事の進め方や時間管理の見直しをはじめ、業務の効率化を図る結果となった。 ・全社員が交代の残業や代休の取得をスムーズに行えるようになり、労働時間の短縮に繋がった。(一人当たり残業時間を44%/月、削減) ・上記効果により「女性が働きやすい職場」を水平展開するために『他現場の小町度』チェックおよび指導をスタッフ自ら率先し、けんせつ小町の活躍推進を行うことになった。			
				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                         前列中央 イクボス(木村 匡)を囲んで                     </div>	